

令和6年度 田平北小学校

学校だより・あすなろ

令和6年4月16日発行

校長 田崎俊一郎 No.2

入学おめでとうございます！

4月10日水曜日、田平北小体育館において、39名の1年生を迎えました。入場曲に合わせて、1組は〇〇先生、〇〇先生、2組は〇〇先生に連れられて元気に入場しました。その後、1年生は、担任の先生から名前を呼ばれました。とても緊張していたと思いますが、どの子も「はいっ」と元気いっぱい「いい声」で返事ができました。6年生の〇〇さんの「歓迎のことば」からは、上級生として、入学を心待ちにしていたこと、これからいっしょに頑張っていこうという気持ちがしっかりと伝わってきました。堂々と発表する姿はすばらしいものがありました。1年生にとっては、6年間の小学校生活が始まります。すべての子どもたちの可能性を引き出すよう、全職員で力を合わせていきます。

あいさつ訪問を実施します！

今年度多くの職員の入れ替わりがありました。1日も早く子どもたちの住む地域、場所を知りたいという思いから、今年度は4月19日(金)、4月22日(月)、4月23日(火)にあいさつ訪問を実施します。今回の主なねらいは、家の場所と通学路の確認であるため、あいさつのみの訪問とさせていただきます。お仕事などで留守にされる方は、それでも構いません。無理にお休みをされる必要はありません。新年度が始まり、気になることがある方はいつでも、学校まで連絡をいただければと思います。また、4月24日(水)は授業参観・懇談会です。新年度はじめての参観・懇談会となりますので多数の参加をお待ちしています。授業参観でお会いできるのを楽しみにしています。

「あすなろ」=明日は、なろう！

北小がめざしている「いい顔」「いい声」「いい心」の3つは、子どもたちもよく知っています。これまで行事等の様々な機会を通して指導されてきたことがわかります。もう一つ、北小の子どもたちに伝統として受け継がれているのが、学校だよりのタイトルにもなっている“あすなろ”です。

あすなろという言葉聞いて、自分の小学生時代を思い出しました。確か通知表のタイトルであったと思います。あすなろというのは翌檜または明日檜などと書く、ヒノキ科に属する針葉樹のことです。檜と似ていますが檜ほど大きくならないため「明日は檜のように大きくなろう」という意味が込められ、成長や前向きな心構えのシンボルとして昔からつかわれてきた言葉です。“明日はなろう=あすなろう”と前向きに取り組ませ、**あ**いさつ・**す**りっぱ並べ**な**ふだ着用・正しい**ろ**う下歩行を身に付けた子どもたちを育てていきます。